

【選抜機会が1回だけの都道府県】

	選抜②	検査日②	選抜方法②	調査書の内訳	中1・中2・中3	志願変更	追検査	二次募集	備考
1	青森県 一般選抜 特色化選抜	3/5	<p><一般> 学力検査(5教科)、面接、調査書、学校により実技検査等 募集定員の50~90%</p> <p><特色化> 一般と同じ資料をもとに、各学科の特性に応じて配点を別に定める 募集定員の10~50%</p> <p>※1回の検査で「一般」「特色化」の2段階の方法で選抜(選抜順序も含め各校で決める) 受験生がどちらかの選抜を選択する必要なし</p>	各学年45点満点、計135点	1:1:1	無	有	有	
2	宮城県 第1次募集 (共通選抜) 特色選抜	3/4 (3/5)	<p><共通> 学力検査(5教科)、調査書 募集定員の50~90%</p> <p><特色> 学力検査(5教科)、調査書 学校により面接、作文、実技検査あり 募集定員の10~50%</p> <p>※1回の検査で「共通」「特色」の2段階の方法で選抜(選抜順序も含め各校で決める) 受験生がどちらかの選抜を選択する必要なし</p>	中1~中3 5教科+4教科×2倍で65点満点、計195点	1:1:1	無	有	有	出願前(1月中旬)に「出願希望調査」あり
3	福島県 前期選抜	3/3 (面接等 3/3~3/5)	<p><一般> 学力検査(5教科、傾斜配点あり)、調査書 定員の50~95%</p> <p><特色> 学力検査(5教科、傾斜配点あり)、調査書、志願理由書、面接 学校により小論文(又は作文)、実技等を実施 定員の5~50%</p> <p>※1回の検査で「特色」「一般」の2回に分けて選抜 同一校なら特色と一般の両方に出席可(特色→一般の順で判定)</p>	<p><特色> 中1から中3まで 9教科で135点満点</p> <p><一般> 中1から中3まで 5教科+4教科×2倍、計195点 「特別活動等の記録」:55点満点</p>	1:1:1	有	有	有	令和2年度から制度変更 I期選抜とII期選抜が「前期選抜」に一本化
4	茨城県 一般入学	3/3 3/4	<p><共通> 学力検査(5教科)、調査書</p> <p><特色> 学力検査(5教科)、調査書、面接、独自検査あり 定員の50%上限、多くは5~30%、特色枠のない学校もあり</p> <p>※1回の検査で「特色」「共通」の2つの選抜を実施 特色→共通の順で判定 「共通」は更にA-Bの2段階で判定する</p>	各学年45点満点、計135点	1:1:1	有	有	有	
5	埼玉県 入学者選抜	2/26 (3/1)	<p>学力検査(5教科)、調査書、学校により実技検査、面接</p> <p>※選者は2段階または3段階に分けて実施 第1次=学力:調査書=6:4~4:6(定員の60~80%) 第2次=学力:調査書=7:3~3:7(定員の60~100%) 第3次:残りの人数(実施しなくても良い)</p> <p>※募集人員に転編入枠を含む学校あり</p>	<p>a:学習の記録の得点 b:特別活動等の記録の得点 c:その他の項目の得点 中1~中3の学年比は各高校・学科等で設定 a≥b+c</p>	各高校・学科等で設定	有	有	有	
6	千葉県 入学者選抜	2/24 2/25	<p>学力検査(5教科)、調査書、学校設定検査(面接、集団討論、自己表現、作文、小論文、適性検査、独自問題から1つ以上) 学力検査を2日間で実施</p> <p>※学校の特色を重視した2段階で選抜可(定員の20%以下)</p>	各学年45点満点、計135点	1:1:1	有	有	有	令和3年度から新制度 前期・後期選抜を「一般選抜」に一本化
7	神奈川県 共通選抜	2/15 (2/16 2/17)	<p>学力検査(5教科)、調査書、面接 一部(学力向上重点進学校等)で特色検査(自己表現検査と実技検査)を実施(学力検査を3教科に減ずる場合あり)</p> <p>※1次・2次選考の2段階に分けて選考する(1次:定員の90%まで、2次:調査書点を用いない)</p> <p>※募集人員に転編入枠を含む学校あり</p>	中2:9教科で45点満点 中3:9教科×2倍で90点満点 計135点	0:1:2	有	有	有	
8	岐阜県 第一次選抜	3/3 (3/4)	<p>○標準検査:学力検査(5教科) ○独自検査:(実施校のみ)面接、小論文、実技検査、自己表現から各校が設定</p> <p>学校独自検査は希望者のみ受検</p> <p>※先に定員の30%を上限に独自検査を含む選抜 次に調査書と標準検査で選抜</p>	中1・中2:9教科で45点満点 中3:9教科×2倍で90点満点 計180点	1:1:2	有	有	有	
9	静岡県 一般選抜	3/3 3/4	<p>学力検査(5教科)、面接、調査書</p> <p>※「学校裁量枠」と「共通枠」の2つの選抜方法で選考 まず定員の50%上限で「学校裁量枠」で選考、学力検査等に加え、学校独自検査(実技、作文等)を実施 その後「共通枠」での選考を3段階で行う ①75%:調査書点の上位者対象で学力点の高い者から ②10%:調査書の評定以外の記載+面接点 ③15%:総合的に審査</p>	中3のみ対象(9教科45点満点)	0:0:1	有	有	有	
10	和歌山県 一般選抜 スポーツ推薦	3/9 3/10	<p>学力検査(5教科)、調査書 学校により面接、小論文、実技検査等あり</p> <p><スポーツ> 1競技あたり3~5名程度 推薦書、学力検査(5教科)、調査書、実技検査、面接</p>	中1・中2:9教科で45点満点 中3:9教科×2倍で90点満点 計180点	1:1:2	有(一般のみ)	有	有	特別選抜(2/8)は、連携型中高一貫教育校のみ
11	高知県 A日程	3/4 3/5	<p>学力検査(5教科)、調査書、面接 学校により実技検査</p>	中1・中2 5教科5段階+4教科5段階×2倍で65点満点 中3 5教科10段階+4教科10段階×2倍で130点満点、計260点満点	1:1:2	有	有	無	